

特集 ESG SDGs週間

SDGs（持続可能な開発目標）とは、2030年までに世界が抱えるさまざまな課題を解決し、「地球上の誰一人取り残さない社会」の実現を目指すための17の目標です。2015年9月に国連でSDGsが採択されたことから、毎年9月末の1週間が、SDGs週間になっています。

問合せ 総合政策課 政策行革担当 内線209



ここに注目！

本号では、SDGsのゴールの達成に関連する記事にアイコンを表示しています。

全国の高校生によるSDGsアクションアイデアコンテスト「SDGs QUEST みらい甲子園」の2025年度埼玉県大会にて受賞した、町内の高校に通う生徒のアイデアを紹介します。みなさんも、暮らしの中にある「モヤモヤ」やまちの「課題」からSDGsについて考えるきっかけにしてみてください。

プレゼンテーションの内容は動画配信サイト YouTubeで視聴できます

最優秀賞

昌平高等学校

チーム名
ブルーグリッター
Blue Glitter

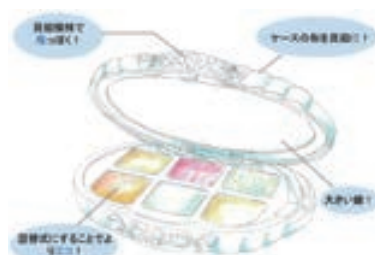


海に優しいラメ計画 ～天然ラメで海を守ろう～

チーム内にチアリーディング部に所属するメンバーがおり、部活動でメイクをする機会があることから、洗顔などで海に流出するラメのマイクロプラスチック問題に着目。海藻や貝殻粉末など天然由来の成分を使ったアイシャドウの開発を提案。詰め替え容器やロゴマークを通じて「かわいい×SDGs」を広め、海を守るための選択が当たり前の社会を目指します。

コメント

コンテストへの参加は、新しいことに挑戦する楽しさを感じる貴重な経験になりました。この学びをこれからの活動や日々の生活にも生かしていきたいです。



アイダ設計賞

昌平高等学校

チーム名
リバブル
LIV-ABLE



木の学校プロジェクト ～地域の森とともに描く 未来の学校～

杉戸町の魅力である豊かな自然を活かし、ビオトープや太陽光発電を備えた「木の学校」を提案。こどもが安心して学べる環境と地域交流の場によって、町民の毎日を彩ります。また、産官学連携のもと、建築段階からのVR見学や木と触れ合う体験講座によりSDGsを広め、持続可能なまちづくりを目指します。

コメント

木材を活用した建築や自然の仕組みを取り入れた設計について考えることで、環境に配慮したものづくりの大切さを学びました。その経験から、SDGsを自分ごととして考え、持続可能な社会に向けた行動を意識するようになりました。



杉戸町の未来を、切り拓く。

町長就任あいさつ

窪田町政2期目始動！

この度、引き続き町政の舵取りを担わせていただくこととなりました。改めて、感謝を申し上げますとともに、その責任の重さに身が引き締まる思いであります。

さて、1期目の町政運営では、東武動物公園駅東口通り線と周辺地域の整備推進、学校給食費の負担軽減、防災体制の強化など、町民の皆様の生活に直結する課題と真面目に向き合い、一歩ずつ着実に前進させてまいりました。

そして、新たなステージを迎えた2期目では、「安心感」「快適さ」「活力」「満足度」の更なる向上を図り、町民の皆様に、その変化を実感していただけるよう、「この町を動かす責任がある」という決意のもと、杉戸町の未来を着実に切り拓いてまいります。

これからの4年間も、町民の皆様の声に耳を傾け、対話を大切にしながら、全身全霊をかけて町政運営に取り組んでまいります。町民の皆様には、今後とも、格段のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



8月7日に、2期目としての初登庁。新たな4年間のスタートです。



杉戸町長 窪田 裕之

プロフィール

氏名 窪田 裕之
(くぼた ひろゆき)

生年月日 昭和40年7月14日

趣味 山歩き・釣り・音楽鑑賞



町長